



平成 29 年 2 月 6 日

平成 29 年 3 月期 第 3 四半期決算について

千葉銀行（頭取 佐久間 英利）は、平成 29 年 2 月 6 日開催の取締役会において、平成 29 年 3 月期第 3 四半期決算を決定しましたので、お知らせいたします。

以 上



平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年2月6日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 千葉銀行
コード番号 8331 URL <http://www.chibabank.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 佐久間 英利

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長 (氏名) 篠崎 忠義

TEL 043-245-1111

四半期報告書提出予定日 平成29年2月10日

特定取引勘定設置の有無 有

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	172,794	0.2	63,871	△6.3	43,902	△4.1
28年3月期第3四半期	172,447	1.4	68,214	4.2	45,786	△5.3

(注) 包括利益 29年3月期第3四半期 50,434百万円 (19.6%) 28年3月期第3四半期 42,142百万円 (△50.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	54.26	54.20
28年3月期第3四半期	55.24	55.18

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第3四半期	13,987,974	895,158	6.3
28年3月期	13,333,858	866,398	6.4

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 894,775百万円 28年3月期 865,882百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出してあります。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	7.00	—	7.00	14.00
29年3月期	—	7.50	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	7.50	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	77,500	△9.4	52,500	△5.3	64.99

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期3Q	875,521,087 株	28年3月期	875,521,087 株
29年3月期3Q	71,364,365 株	28年3月期	53,818,360 株
29年3月期3Q	808,994,935 株	28年3月期3Q	828,822,155 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対するレビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想に関する事項については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する説明」をご覧ください。

添付資料の目次

1 . 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する説明	2
(2) 連結財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想に関する説明	2
2 . サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
追加情報	2
3 . 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7
(5) 重要な後発事象	7
平成 28 年度第 3 四半期決算 説明資料	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の経営成績は、次のとおりとなりました。

経常収益は、貸倒引当金戻入益などその他経常収益の増加を主因に、前年同期比3億47百万円増加し1,727億94百万円となりました。経常費用は、営業経費の増加を主因に、前年同期比46億90百万円増加し1,089億23百万円となりました。

これらの結果、経常利益は前年同期比43億43百万円減少し638億71百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比18億84百万円減少し439億2百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する説明

主要勘定の動きは、次のとおりとなりました。

預金は、さまざまな金融商品・サービスを品揃えし、給与振込や年金受取口座など家計のメインバンクとしてご利用いただくことを目指して活動してまいりましたことにより、当第3四半期連結会計期間末残高は前年度末比1,676億円増加し11兆2,950億円となりました。

貸出金は、法人・個人ともにお客さまのお借入のニーズに積極的にお応えしてまいりましたことにより、当第3四半期連結会計期間末残高は前年度末比3,961億円増加し9兆1,653億円となりました。また、有価証券の当第3四半期連結会計期間末残高は、前年度末比603億円増加し2兆5,160億円となりました。

これらの結果、総資産の当第3四半期連結会計期間末残高は、前年度末比6,541億円増加し13兆9,879億円となりました。

(3) 連結業績予想に関する説明

平成28年11月9日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

なお、上記の業績予想は、現在当行が入手可能な情報及び現時点での判断、評価、事実認識に基づいた仮定を前提としております。実際の業績は、今後想定されるさまざまな要因（国内外の経済、金利・株式市場等の状況変化）によって異なる結果となる可能性があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（追加情報）

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
現金預け金	1,397,413	1,583,128
コールローン及び買入手形	198,378	150,065
買現先勘定	4,999	14,999
債券貸借取引支払保証金	—	2,008
買入金銭債権	22,051	23,524
特定取引資産	182,592	209,726
金銭の信託	36,893	36,305
有価証券	2,455,700	2,516,079
貸出金	8,769,113	9,165,308
外国為替	2,596	3,249
その他資産	109,881	136,367
有形固定資産	101,971	101,817
無形固定資産	10,934	10,767
繰延税金資産	5,928	5,342
支払承諾見返	76,214	62,587
貸倒引当金	△40,811	△33,305
資産の部合計	13,333,858	13,987,974
負債の部		
預金	11,127,408	11,295,033
譲渡性預金	359,022	444,673
コールマネー及び売渡手形	134,500	343,000
債券貸借取引受入担保金	191,699	349,439
特定取引負債	22,905	19,109
借入金	268,485	266,607
外国為替	640	532
社債	107,545	119,841
信託勘定借	—	62
その他負債	121,252	128,095
退職給付に係る負債	24,483	23,698
役員退職慰労引当金	166	151
睡眠預金払戻損失引当金	2,275	1,794
ポイント引当金	414	514
特別法上の引当金	27	22
繰延税金負債	19,349	26,616
再評価に係る繰延税金負債	11,069	11,036
支払承諾	76,214	62,587
負債の部合計	12,467,459	13,092,816

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
純資産の部		
資本金	145,069	145,069
資本剰余金	122,134	122,134
利益剰余金	524,817	556,980
自己株式	△37,480	△47,207
株主資本合計	754,540	776,976
その他有価証券評価差額金	103,921	108,164
繰延ヘッジ損益	231	1,901
土地再評価差額金	11,050	10,974
退職給付に係る調整累計額	△3,861	△3,241
その他の包括利益累計額合計	111,342	117,798
新株予約権	516	383
純資産の部合計	866,398	895,158
負債及び純資産の部合計	13,333,858	13,987,974

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
経常収益	172,447	172,794
資金運用収益	105,572	103,301
(うち貸出金利息)	81,865	79,837
(うち有価証券利息配当金)	21,124	20,629
信託報酬	2	1
役務取引等収益	36,069	35,619
特定取引収益	2,931	3,240
その他業務収益	2,304	4,543
その他経常収益	25,567	26,087
経常費用	104,232	108,923
資金調達費用	11,474	12,098
(うち預金利息)	3,840	3,252
役務取引等費用	13,172	13,460
その他業務費用	615	1,628
営業経費	64,536	67,246
その他経常費用	14,433	14,489
経常利益	68,214	63,871
特別利益	8	38
固定資産処分益	8	38
特別損失	232	481
固定資産処分損	232	481
税金等調整前四半期純利益	67,991	63,428
法人税、住民税及び事業税	17,726	14,172
法人税等調整額	4,478	5,354
法人税等合計	22,204	19,526
四半期純利益	45,786	43,902
親会社株主に帰属する四半期純利益	45,786	43,902

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
四半期純利益	45,786	43,902
その他の包括利益	△3,644	6,531
その他有価証券評価差額金	△4,375	4,221
繰延ヘッジ損益	913	1,669
退職給付に係る調整額	△264	620
持分法適用会社に対する持分相当額	82	21
四半期包括利益	42,142	50,434
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	42,142	50,434

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) 重要な後発事象

当行は、資本効率の向上をつうじて株主の皆さまへの利益還元の充実を図るため、平成 29 年 2 月 6 日開催の取締役会において、会社法第 165 条第 3 項の規定により読み替えて適用される同法第 156 条の規定に基づき、自己株式を取得することを決議いたしました。

(1) 取得対象株式の種類	当行普通株式
(2) 取得する株式の総数	8,000,000 株 (上限)
(3) 株式の取得価額の総額	5,000 百万円 (上限)
(4) 取得期間	平成 29 年 2 月 7 日から平成 29 年 3 月 6 日まで

平成 28 年度第 3 四半期決算 説明資料

1. 損益の状況(連結・単体)

【連結】 経常利益は前年同期比 43 億円減少の 638 億円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比 18 億円減少の 439 億円となりました。

【単体】 経常利益は前年同期比 50 億円減少の 583 億円、四半期純利益は前年同期比 23 億円減少の 412 億円となりました。

第 3 四半期としては、連結の親会社株主に帰属する四半期純利益は過去 3 番目、単体の四半期純利益は過去 2 番目の水準となっております。

また、28 年度の業績予想に対する進捗率(純利益ベース)は、連結で 83.6%、単体で 84.1% と順調に推移しております。

【連結】

(単位：百万円)

	平成 28 年度 第 3 四半期 (9 ヶ月)	平成 27 年度 第 3 四半期 (9 ヶ月)	前年同期比	平成 28 年度 (公表値)	(参考) 平成 27 年度
経常利益	63,871	68,214	4,343	77,500	85,556
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	43,902	45,786	1,884	52,500	55,444

【単体】

(単位：百万円)

	平成 28 年度 第 3 四半期 (9 ヶ月)	平成 27 年度 第 3 四半期 (9 ヶ月)	前年同期比	平成 28 年度 (公表値)	(参考) 平成 27 年度
業務粗利益	111,899	113,642	1,743		150,007
資金利益	93,476	96,263	2,787		125,474
役務取引等利益	13,670	13,817	147		19,038
特定取引利益	1,856	1,882	25		3,276
その他業務利益	2,896	1,679	1,216		2,218
うち国債等債券損益	839	806	33		2,231
経費(除く臨時処理分)()	62,025	60,671	1,354		82,072
業務純益(一般貸引繰入前)	49,873	52,971	3,097		67,935
コア業務純益	49,034	52,165	3,131		65,703
一般貸倒引当金純繰入額()	-	-	-		-
業務純益	49,873	52,971	3,097		67,935
臨時損益	8,498	10,446	1,947		11,728
うち不良債権処理額()	4,264	2,098	2,166		2,338
うち株式等関係損益	993	2,791	1,797		2,773
経常利益	58,372	63,417	5,045	70,500	79,664
特別損益	446	223	223		632
四半期(当期)純利益	41,225	43,531	2,306	49,000	52,535
与信関係費用(+)()	4,264	2,098	2,166		2,338

注. コア業務純益 = 業務純益(一般貸引繰入前) - 国債等債券損益

2. 貸出金・預金の残高(単体・未残)

○貸出金は、お客様のニーズに積極的にお応えすることにより、平成28年9月末比2,073億円増加の9兆2,017億円となりました。預金は、個人預金の増加を主因に、平成28年9月末比3,426億円増加の11兆3,096億円となりました。

○預かり資産は、投資信託の残高が平成28年9月末比74億円減少の3,198億円となりました。また、個人年金保険等の取扱保険料は前年同期比327億円減少の490億円となりました。

	平成28年12月末
貸出金	92,017
国内向け貸出	90,136
事業者向け貸出	54,148
消費者ローン	33,605
うち住宅ローン	32,263
公共向け貸出	2,383
うち中小企業等貸出 (中小企業等貸出比率)	73,873 (81.95%)
海外向け貸出	1,881
預金	113,096
国内	108,577
うち個人	83,948
海外店等	4,519

注：中小企業等貸出比率 = 中小企業等貸出 / 国内向け貸出

(参考) (単位：億円)

平成28年9月末	増減
89,943	2,073
88,298	1,838
52,659	1,489
33,225	379
31,920	342
2,413	30
72,753 (82.39%)	1,119 (0.43%)
1,645	235
109,669	3,426
106,193	2,383
81,596	2,352
3,476	1,042

(参考) 投資信託等

	平成28年12月末
投資信託残高	3,198

(単位：億円)

平成28年9月末	増減
3,273	74

(単位：億円)

	平成28年度 第3四半期中(9ヵ月)
個人年金保険等(取扱保険料)	490

平成27年度 第3四半期中(9ヵ月)	前年同期比
817	327

3. 金融再生法開示債権（単体）

	平成 28 年 12 月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	17,073
危険債権	74,607
要管理債権	48,310
合 計	139,990
正常債権	9,171,514
不良債権比率	1.50%

(参 考)		(単位：百万円)	
	平成 28 年 9 月末	増 減	
	18,230	1,156	
	77,057	2,450	
	48,766	456	
	144,054	4,063	
	8,953,158	218,355	
	1.58%	0.08%	

4. リスク管理債権の状況（連結・単体）

【連結】

	平成 28 年 12 月末
破綻先債権額	2,084
延滞債権額	87,020
3力月以上延滞債権額	1,481
貸出条件緩和債権額	46,837
合 計	137,423
貸出金残高（未残）	9,165,308
貸出金残高比	1.49%

(参 考)		(単位：百万円)	
	平成 28 年 9 月末	増 減	
	2,421	336	
	89,507	2,486	
	1,507	26	
	47,268	430	
	140,704	3,280	
	8,960,192	205,115	
	1.57%	0.07%	

【単体】

	平成 28 年 12 月末
破綻先債権額	2,423
延滞債権額	88,986
3力月以上延滞債権額	1,481
貸出条件緩和債権額	46,829
合 計	139,720
貸出金残高（未残）	9,201,758
貸出金残高比	1.51%

(参 考)		(単位：百万円)	
	平成 28 年 9 月末	増 減	
	2,829	406	
	92,187	3,200	
	1,507	26	
	47,258	429	
	143,783	4,063	
	8,994,365	207,393	
	1.59%	0.08%	

5 . 有価証券の状況

(1) 時価のある有価証券の評価差額・含み損益 (連結・単体)

【 連結 】

	平成 28 年 12 月末			
	時価	評価差額・含み損益		
		うち益	うち損	
満期保有目的	113	1	1	0
その他有価証券	24,865	1,552	1,688	135
株式	2,417	1,331	1,342	10
債券	14,560	136	150	14
その他	7,887	84	195	110
うち外国債券	5,809	39	27	66

(参 考) (単 位 : 億 円)

	平成 28 年 9 月末			
	時価	評価差額・含み損益		
		うち益	うち損	
	108	5	5	0
	24,123	1,383	1,492	109
	2,125	1,032	1,054	22
	14,708	215	216	1
	7,289	135	221	85
	5,250	39	69	29

【 単 体 】

	平成 28 年 12 月末			
	時価	評価差額・含み損益		
		うち益	うち損	
満期保有目的	113	1	1	0
その他有価証券	24,740	1,449	1,584	135
株式	2,292	1,228	1,238	10
債券	14,560	136	150	14
その他	7,887	84	195	110
うち外国債券	5,809	39	27	66

(参 考) (単 位 : 億 円)

	平成 28 年 9 月末			
	時価	評価差額・含み損益		
		うち益	うち損	
	108	5	5	0
	24,009	1,290	1,400	109
	2,012	939	962	22
	14,708	215	216	1
	7,289	135	221	85
	5,250	39	69	29

注 1 . 「評価差額・含み損益」は、期末時点の帳簿価額 (償却原価法適用後、減損処理後) と時価との差額を計上しております。
 2 . 「有価証券」のほか、「現金預け金」中の譲渡性預け金及び「買入金銭債権」中の信託受益権を含めております。

(2) 有価証券関係損益 (単体)

	平成 28 年度 第 3 四半期 (9 カ月)
国債等債券損益	839
売却益	2,453
償還益	14
売却損 ()	1,628
償還損 ()	-
償却 ()	0

平成 27 年度 第 3 四半期 (9 カ月)	前年同期比
806	33
1,403	1,049
18	3
525	1,103
-	-
90	90

(単 位 : 百 万 円)

(参 考) 平成 27 年度
2,231
2,941
29
701
-
37

	993
株式等関係損益	993
売却益	1,006
売却損 ()	3
償却 ()	8

2,791	1,797
3,343	2,337
530	526
21	12

2,773
3,360
562
24

以 上